



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場会社名 日東紡 上場取引所 東
 コード番号 3110 URL http://www.nittobo.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役 (氏名) 白鳥 克忠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役経営企画部長 (氏名) 辻 裕一 (TEL) 03-4582-5040
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	43,808	0.7	5,634	39.0	5,697	44.3	2,684	20.8
27年3月期第2四半期	43,525	4.9	4,054	28.1	3,948	27.7	2,223	50.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 2,540百万円(△33.0%) 27年3月期第2四半期 3,791百万円(8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	13.48	—
27年3月期第2四半期	11.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	145,356	74,749	50.8
27年3月期	145,995	73,228	49.6

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 73,910百万円 27年3月期 72,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成28年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	△0.2	8,000	△10.0	8,000	△7.6	4,500	△1.9	22.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	247,677,560株	27年3月期	247,677,560株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	48,462,319株	27年3月期	48,446,317株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	199,223,103株	27年3月期2Q	199,278,298株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 平成28年3月期の配当予想額につきましては、業績動向等を勘案した上で、開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産が弱含んでおり、個人消費や設備投資も依然力強さが欠ける状況となっています。また、米国経済は回復基調にありますが、アジア経済に弱さが見られるなど、世界経済の先行き不透明な状況も続きました。さらに、円安等により原材料費の負担も増加しました。

繊維事業は、衣料品消費の低迷が続くなか、コストダウンや新商品の開発などに努めました。

原織材事業は、強化プラスチック用途や電子材料用途の高付加価値品を中心とした堅調な需要に対応しました。

機能材事業は、スマートフォンや通信インフラなどの需要に対応し、電子材料用途や産業資材用途向けのガラスクロス製品の安定供給に努めました。

設備材事業は、産業用途・建築土木用途向けのガラスファイバー・グラスウール製品の販売に注力しました。

環境・ヘルス事業は、メディカル分野及び飲料分野等で販路拡大を進めました。

その他の事業は、不動産・サービス事業などの収益確保に取り組みました。

この結果、日東紡グループの売上高は438億8百万円（前年同四半期比0.7%の増収）、営業利益は56億34百万円（前年同四半期比39.0%の増益）、経常利益は56億97百万円（前年同四半期比44.3%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億84百万円（前年同四半期比20.8%の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,453億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億38百万円減少しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少などです。

負債は706億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億59百万円減少しました。主な要因は、退職給付に係る負債の減少などです。

純資産は747億49百万円となり、自己資本比率は50.8%と前連結会計年度末に比べ1.2ポイント上昇しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益43億63百万円、減価償却費22億18百万円、減損損失14億69百万円による増加などにより88億83百万円の資金が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出30億18百万円、投資有価証券の取得による支出30億4百万円などにより61億24百万円の資金が減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入40億70百万円、長期借入金の返済による支出41億34百万円、配当金の支払額9億96百万円などにより7億45百万円の資金が減少しました。

これらの結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は175億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億68百万円の資金が増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,722	17,992
受取手形及び売掛金	26,399	24,393
商品及び製品	5,788	5,036
仕掛品	2,693	2,304
原材料及び貯蔵品	14,502	14,382
繰延税金資産	2,279	1,714
その他	2,006	1,102
貸倒引当金	△28	△30
流動資産合計	69,363	66,897
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,126	13,805
機械装置及び運搬具（純額）	8,501	8,595
土地	18,696	17,692
リース資産（純額）	4,784	4,378
建設仮勘定	883	2,305
その他（純額）	609	557
有形固定資産合計	47,601	47,334
無形固定資産		
投資その他の資産	2,112	2,025
投資有価証券	23,282	25,238
退職給付に係る資産	221	221
繰延税金資産	2,019	1,916
その他	1,438	1,758
貸倒引当金	△44	△36
投資その他の資産合計	26,917	29,099
固定資産合計	76,631	78,459
資産合計	145,995	145,356

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,759	8,111
短期借入金	4,953	5,674
1年内返済予定の長期借入金	9,289	10,013
リース債務	669	678
未払法人税等	510	527
賞与引当金	1,342	1,295
その他	7,962	7,060
流動負債合計	33,487	33,361
固定負債		
長期借入金	14,311	13,523
リース債務	4,792	4,502
修繕引当金	4,575	4,627
退職給付に係る負債	13,937	12,936
その他	1,662	1,656
固定負債合計	39,279	37,246
負債合計	72,767	70,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	23,107	23,107
利益剰余金	30,893	32,582
自己株式	△8,939	△8,948
株主資本合計	64,760	66,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,025	7,336
為替換算調整勘定	1,708	2,102
退職給付に係る調整累計額	△2,109	△1,968
その他の包括利益累計額合計	7,624	7,469
非支配株主持分	843	839
純資産合計	73,228	74,749
負債純資産合計	145,995	145,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	43,525	43,808
売上原価	30,185	29,232
売上総利益	13,339	14,576
販売費及び一般管理費	9,285	8,941
営業利益	4,054	5,634
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	247	245
持分法による投資利益	41	—
受取賃貸料	42	42
為替差益	154	52
その他	105	79
営業外収益合計	597	428
営業外費用		
支払利息	228	206
退職給付会計基準変更時差異の処理額	223	—
その他	251	158
営業外費用合計	704	365
経常利益	3,948	5,697
特別利益		
関係会社株式売却益	—	182
その他	—	28
特別利益合計	—	211
特別損失		
固定資産処分損	62	75
減損損失	—	1,469
段階取得に係る差損	417	—
特別損失合計	480	1,544
税金等調整前四半期純利益	3,468	4,363
法人税、住民税及び事業税	613	882
法人税等調整額	609	785
法人税等合計	1,223	1,668
四半期純利益	2,244	2,695
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,223	2,684

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,244	2,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,149	△689
為替換算調整勘定	△264	393
退職給付に係る調整額	284	140
持分法適用会社に対する持分相当額	377	—
その他の包括利益合計	1,547	△154
四半期包括利益	3,791	2,540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,771	2,529
非支配株主に係る四半期包括利益	20	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,468	4,363
減価償却費	2,146	2,218
減損損失	—	1,469
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△67	△412
修繕引当金の増減額(△は減少)	442	51
受取利息及び受取配当金	△254	△254
支払利息	228	206
持分法による投資損益(△は益)	△41	—
固定資産除売却損益(△は益)	62	46
段階取得に係る差損益(△は益)	417	—
売上債権の増減額(△は増加)	225	891
たな卸資産の増減額(△は増加)	43	1,107
仕入債務の増減額(△は減少)	△56	13
その他	762	△921
小計	7,376	8,780
利息及び配当金の受取額	273	254
利息の支払額	△236	△213
法人税等の支払額	△1,615	△1,016
法人税等の還付額	660	1,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,458	8,883
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,439	△3,018
投資有価証券の取得による支出	△0	△3,004
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,506	—
その他	△33	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,980	△6,124
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	408	672
長期借入れによる収入	3,370	4,070
長期借入金の返済による支出	△4,469	△4,134
配当金の支払額	△996	△996
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△272	△334
その他	313	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,647	△745
現金及び現金同等物に係る換算差額	△78	55
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	752	2,068
現金及び現金同等物の期首残高	10,139	15,481
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,892	17,550

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原織材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	2,902	12,026	9,792	10,793	7,307	702	—	43,525
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	3,430	1,904	1,240	161	116	△6,859	—
計	2,909	15,457	11,696	12,034	7,468	819	△6,859	43,525
セグメント利益又は損失(△)	△72	1,266	1,572	599	927	130	△370	4,054

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△370百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原織材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	2,708	13,940	8,969	10,457	6,783	948	—	43,808
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	2,994	131	890	170	119	△4,311	—
計	2,713	16,935	9,101	11,348	6,954	1,068	△4,311	43,808
セグメント利益又は損失(△)	△206	2,271	1,392	676	1,648	67	△215	5,634

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△215百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。